

簿記3級仕訳問題 第1回

問. 次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は、次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

| | | | | |
|-------|-----|------|-------|-------|
| 現金 | 売掛金 | 当座預金 | 立替金 | 受取手形 |
| 土地 | 建物 | 未収入金 | 消耗品 | 当座借越 |
| 支払手形 | 買掛金 | 預り金 | 借入金 | 引出金 |
| 売上 | 給料 | 通信費 | 地代家賃 | 租税公課 |
| 旅費交通費 | 雑費 | 支払利息 | 支払保険料 | 手形売却損 |

1. 小口現金係より、下記のような報告を受けて、ただちに小切手を振り出して資金を補充した。小口現金係は毎月月末になると支払報告書を提出し、これにもとづいて資金を補充している。なお、当店は定額資金前渡制度（インプレスト・システム）を採用している。

収入印紙（全て使用済み） ¥5,000 旅費交通費 ¥16,500 雑費 ¥8,400

2. 当店は地方に支店を開設するために、土地 300 坪を 1 坪につき ¥20,000 で購入し、登記料 ¥50,000 および仲介手数料 ¥55,000 とともに、代金は小切手を振り出して支払った。ただし、当座預金残高は ¥4,500,000 であったが、淀川銀行と当座借越契約を結んでおり、借越限度額は ¥2,000,000 である。
3. 全従業員の今月度の給与総額 ¥1,200,000 から、所得税の源泉徴収分 ¥150,000 および従業員の生命保険料の立替金 50,000 を差し引いて、手取額を現金で支払った。
4. 店主が支払うべき所得税 ¥100,000 を当店の現金で支払った。
5. かねて福岡商店に販売した商品代金として受け取った、福岡商店振出し当店を受取人とした約束手形 ¥40,000 を、本日当店の取引銀行に持ち込んで割り引いた。割引料 ¥500 を差し引いた金額を当座預金としている。

簿記 3 級仕訳問題 第 1 回 答案用紙

| | 借方科目 | 金額 | 貸方科目 | 金額 |
|---|------|----|------|----|
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |

簿記3級仕訳問題 第1回 解答・解説

| | 借方科目 | 金額 | 貸方科目 | 金額 |
|---|-----------|-----------|---------|-----------|
| 1 | 租 税 公 課 | 5,000 | 当 座 預 金 | 29,900 |
| | 旅 費 交 通 費 | 16,500 | | |
| | 雑 費 | 8,400 | | |
| 2 | 土 地 | 6,105,000 | 当 座 預 金 | 4,500,000 |
| | | | 当 座 借 越 | 1,605,000 |
| 3 | 給 料 | 1,200,000 | 現 金 | 1,000,000 |
| | | | 預 り 金 | 150,000 |
| | | | 立 替 金 | 50,000 |
| 4 | 引 出 金 | 100,000 | 現 金 | 100,000 |
| 5 | 当 座 預 金 | 39,500 | 受 取 手 形 | 40,000 |
| | 手 形 売 却 損 | 500 | | |

1. 印紙代は通信費と間違えやすいので要注意。収入印紙の未使用分があれば貯蔵品などの科目に振り替えるが、この論点は3級では出題されないので安心して欲しい。本問は全て使用済みであり全額租税公課（費用）として処理する。
2. 登記料や仲介手数料などの付随費用は土地の購入代価に含める。
3. 従業員立替金勘定が無いので、最も適当な立替金勘定を使用する。
4. 店主の所得税は租税公課などの費用にはならず、店主個人が負担するものである。引出金勘定が無い場合は資本金や店主借（貸）勘定を使用する。
5. 手形を銀行等に持ち込んで割り引く割引料は、手形売却損勘定で処理する。